

令和5年度

保育所等訪問支援自己評価・集計結果

事業者向け

7部配布した結果、7部の回答あり（回収率100%）

（管理者・児童発達支援管理責任者・訪問支援員）

西北五広域福祉事務組合
ステップアップセンターもりた

事業者向け 保育所等訪問支援自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など	事業所で決めた改善点・今後に向けて
体制整備	①	職員の配置数や専門性は適切であるか	7			<ul style="list-style-type: none"> 基準を満たしている。 専門性に関しては、常に自己研鑽をし続けなければならないと感じている。 職員の配置数は国の基準を満たしている。 初回は児童発達支援管理責任者も同行している。 専門性については今後も研鑽しながら、適切な助言や対応が出来るように心掛けたい。 管理者、児童発達支援管理責任者の他に訪問支援員が5名配置されている。 	管理者、児童発達支援管理責任者の他に訪問支援員が5名配置されています。専門性については、職員一同研鑽に努めます。
	適切な支援の提供	②	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画が作成されているか	7			<ul style="list-style-type: none"> 子どもと保護者の他にも、園のニーズも含め分析された内容を記載している。 保護者の要望を確認し、計画を立てている。 ニーズを把握した上で計画書が作成されている。 園の要望も踏まえ、計画を作成している。 子どもや保護者のニーズ、課題等を把握し、主観的にならないよう、計画を作成している。 子どもや保護者の話を聞きながら、客観的に分析した上で支援計画を作成している。
③		保育所等訪問支援計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で具体的な支援内容が設定されているか	6	1		<ul style="list-style-type: none"> 子どもや保護者、園等のニーズも含め、必要な項目が選択され設定されている。 保護者の要望を確認して、支援計画を作成し、それを基に支援内容を設定している。 子どもに必要な支援内容が設定されている。 それぞれの状況や課題を把握し、それに合った支援内容（項目）を選択しながら計画を作成している。 支援に必要な項目を選択し、具体的に記入する事で実践に繋げやすい内容としている。 	今後もそれぞれに合った項目を選択した中で進めていきます。

	④	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われているか	7			<ul style="list-style-type: none"> ・園、家庭、事業所で共通した内容の支援を行っている。 ・その都度、保育園、支援員が気になる行動を確認しつつ、支援計画に沿って話し合いを行っている。 ・支援計画に沿った支援が行われている。 ・保育所等訪問支援を実施する際は、必ず計画書を確認している。 ・行われている。 	今後も個々の計画に沿った内容で支援を行っていきます。
	⑤	支援内容が固定化しないよう工夫されているか	5	2		<ul style="list-style-type: none"> ・相談内容や状況によっては、固定化と言うよりもその時に合った支援内容を行うようにしている。 ・保育園での様子を見学をして、その後話し合いをするという流れで固定化してしまっていると感じる。 ・相談内容や児童の変化に応じて、その都度支援内容を変更している。 ・訪問する施設の特徴等を捉えながら支援をするようにしている。 ・固定化してしまうと、そこからの成長の幅が限られてくるので、そうならないように工夫している。 	間接支援と直接支援を取り入れながら固定化しないように工夫していきます。
保護者への説明等	⑥	重要事項説明書、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	7			<ul style="list-style-type: none"> ・なされている。 ・児童発達支援管理責任者が契約時に丁寧に説明している。 ・契約時に丁寧に説明している。 ・契約時に説明している。 ・それぞれの説明は丁寧に言う事を心掛けている。 ・契約時に丁寧に説明している。また、保護者からの問い合わせがあった時には書面を提示しながら説明できる準備はしている。 	今後も契約時に重要事項説明書、利用者負担等について丁寧な説明を行っています。
	⑦	保育所等訪問支援計画を示しながら、支援内容の説明がなされたか	7			<ul style="list-style-type: none"> ・なされている。 ・丁寧に説明する事を心掛けている。 ・支援計画を示しながら説明されている。 ・計画を説明する際は、必ず支援内容も丁寧に説明するようにしている。 ・保護者が分かりやすい言葉を使いながら丁寧に説明している。 	今後も丁寧な説明を行っていきます。

⑧	学校やこども園、福祉事業所等の関係機関と連携や協力がされていると思うか	7			<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関と連携や協力があるからこそその保育所等訪問だと思っている。 ・保育所等訪問で得た情報などは、児童発達支援でも活かせるようにしっかり情報共有している。 ・連携が図られていると思う。 ・保護者、園の協力の下、保育所等訪問支援を実施している。 ・保育所等訪問支援を実施する際は、組合の相談支援専門員も施設支援として同席し、情報を共有している。また、訪問後は報告書を学校等に提出している。 ・保育所等訪問支援を受け入れてくれる事自体が、連携や協力体制に繋がっていると思う。 	今後も訪問先や関係機関と連携しながら、保育所等訪問支援を実施していきます。
⑨	保護者に対して家族支援が行われているか	7			<ul style="list-style-type: none"> ・都度、相談等があれば上司に相談しながら行っている。 ・相談があった際、対応の仕方等について助言している。 ・保育園への要望等を尋ね、支援に活かしている。 ・保護者との面談や連絡の際は必ず子どもの状況について共通理解を図り、悩み等があればその都度対応している。 ・保育所等訪問支援は、家族支援が大切な部分になるので必ず行うようにしている。 	今後も悩みや不安を確認しながら、保護者に分かりやすい言葉と方法で助言するようにします。
⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	6	1		<ul style="list-style-type: none"> ・事業所での様子等を伝え、家庭での様子も聞いている。 ・電話や児童発達支援利用時の連絡帳にて行っている。 ・児童発達支援を利用している子は連絡帳を通して情報共有をしている。 ・できていると思う。 ・定期的に保護者へ連絡をし、子どもの状況をこちらから確認している。 ・全訪問支援員が保護者に対して子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解が出来ているのかと言われると定かではない。 	今後も継続して、共通理解を図れるように努めます。

⑪	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	5	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・面談とまではいかないが、お会いした際や連絡のやりとりをした中で行っている。 ・要望、子育てについての悩みなど、月に1度は確認している。 ・相談があった場合は適宜対応している。 ・面談の機会は限られている。 ・育児に関する悩みについては、定期的に確認をし、その都度対応している。 ・定期的に保護者と話し、その後の様子や直近の育児に関する悩みを聞いて助言を行っているのかと言われると、全員ではないのかもしれない。 	<p>今後は面談の機会を増やししながら、保護者の悩み等に対して、その都度助言していきます。</p>
⑫	保護者会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7			<ul style="list-style-type: none"> ・されている。 ・会合に参加されない保護者もいる。 ・保護者会を開催し、保護者同士が連携を取れる機会を確保している。 ・保護者会開催の手紙を配布し行われている。 ・今年度保護者会を4回実施している。 ・定期的に保護者会を開催し、参加を募っている。 ・保護者会を開催し保護者同士の連携を支援したいと思っていたが、残念ながら今年度の参加者はいなかった。その為、保護者には報告書を渡して保護者会の内容を伝えている。 	<p>今年度は計4回保護者会を実施しました。来年度以降も案内を配布し、参加を募っていきます。</p>
⑬	子どもや保護者からの相談や申入れ、苦情について対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明し、訴えがあった際に迅速かつ適切に対応されているか	7			<ul style="list-style-type: none"> ・態勢は整っている。 ・相談、申し入れはその都度聞ける体制を整えている。また、今現在苦情はないが、対応の体制は整えている。 ・相談等の体制が整えられている。 ・体制は整っている。 ・苦情については窓口を設定し、苦情があった場合はすぐに対応出来る環境を整えている。 ・子どもや保護者からの相談は随時受け付けている。苦情は出ていないのでなんとも言えないが、苦情が出ないように環境を整えている。もし、苦情が出た場合には迅速に対応したいと思っている。 	<p>今後も相談しやすい環境を整え、丁寧な対応を心掛けます。</p>

⑭	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	7		<ul style="list-style-type: none"> ・なされている。 ・わかりやすい言葉、声掛け等、心掛けている。 ・訪問支援記録表・報告書で保護者には支援内容を伝えている。 ・その都度丁寧な対応を心掛けている。 ・子どもへの意志の疎通は分かりやすい伝え方を心掛け、保護者に対しては丁寧さを心掛けている。 ・子どもや保護者のニーズをしっかりと捉え、寄り添った形での配慮を心掛けている。 	今後も利用者に沿った形での意思の疎通や情報伝達に努めながら、保護者に対しても丁寧な対応を心掛けます。
⑮	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	7		<ul style="list-style-type: none"> ・年に1度、森田学園・相談支援事業所もりたと同合で広報誌を発行し、その中には活動概要等も記載されている。 ・4月の保護者会で、年間の行事予定をお知らせしている。広報誌は1月に発行予定である。 ・保育所等訪問の自己評価については今年度からホームページに公開する予定である。 ・今年度の広報誌に関しては今後発行予定。 ・1年に1度会報を発行し、保護者へ発信している。また、自己評価の結果についてはホームページに掲載している。 ・広報誌にて活動概要を伝えている。また、自己評価の結果はホームページにて発信する。 	1月末に当組合の広報誌を発行し、保護者や関係機関に配布しています。自己評価の集計結果については、2月にホームページで公開します。
⑯	個人情報の取扱いに十分注意されているか	7		<ul style="list-style-type: none"> ・注意している。 ・個人情報を扱うものは、事業所内で行っている。 ・十分注意している。 ・十分注意している。 ・個人情報の取り扱いには細心の注意を払っている。 ・事業所を出たら、個人情報は一切口にしていない。不要な書類はシュレッダーにかけて破棄している。 	今後も個人情報には十分注意します。

満足度	⑰	保育園・こども園・小学校・中学校側へ、訪問支援員の助言が届き、適切に対応されていると感じているか	6	1	<ul style="list-style-type: none"> ・次回訪問時に、前回助言した事を実施してどうだったか等の声も聞かれる。 ・本人の成長もあるが、保育園での不適切行動が減ってきているので、保育士の対応の仕方がよかったと感じる。 ・訪問支援員の助言を基に対応してくれていると思う。 ・即対応してくれていると感じる。 ・療育や福祉の観点から助言等をしているが、訪問する施設の規模や職員数の理由で対応しきれない場合もあるのではないか。助言をする際は、訪問先の規模や特徴等も考慮しながら支援していく必要があると感じる。 ・それぞれの環境や立ち位置の問題等で全てとは言いがたいが、寄り添っていただけていると感じる。 	今後も継続しながら、保育所等訪問支援を進めていきます。
-----	---	--	---	---	---	-----------------------------